

【油川中学校区の教育目標】健やかで思いやりがあり、未来に向かって力強く生きていく子どもの育成（案）

【9年間で育てたい児童生徒像】知：夢や目標に向かって、深く考え自ら学ぶ子ども ●学びづくり・・・グローバル教育  
徳：自分・人・地域を大切に、思いやりのある子ども ●心づくり・・・油川ふるさと未来学 + 特別支援教育  
体：健康・安全に留意し、心身共にたくましい子ども ●体づくり・・・健康管理・防災教育

← 小中一貫教育の柱

《目指す学校像》※誰一人として取りこぼさない  
安心して登校できる学校  
1 すべての子どもに居場所のある学校  
2 あいさつが飛び交い、笑顔に満ちている学校  
3 歌声がこだまする学校  
4 教職員が一丸となって教育活動を推進する学校  
5 保護者・地域と連携し、互いに協力する学校

【教育目標】《目指す生徒像》  
礼節を尊び、夢に向かって勉学に励む生徒  
基本方針  
○自己存在感の感受「自分も一人の人間として大切にされている」実感  
○共感的な人間関係の育成「認め合い・励まし合い・支え合える集団」  
○自己決定の場の提供「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善  
○安全・安心な風土の醸成「認め合い、安心な学校生活」づくりのための支援

《目指す教師像》※教職員の居場所づくり・絆づくり  
1 生徒理解  
子どもに寄り添い、認め、励まし、伸ばす教師  
2 学び続ける教師  
指導力の向上に向けて、自己研鑽に努める教師  
3 信頼される教師  
社会人としての自覚（礼節、コミュニケーション）を大切に、生徒や保護者・地域から信頼される教師

【努力目標1】知：重点1 目標をもち、進んで学習する生徒 ※主体的に学習に取り組む生徒  
【努力目標2】徳：重点2・3・4・5 自ら諸活動に取り組み、共感的な人間関係を築く生徒 ※思いやり・自己肯定感・不登校対策  
【努力目標3】体：重点2・3・4 健康・安全に関心をもち、節度ある生活を送る生徒 ※心と体の健康・欠席者数

(学校評価)「学習指導」  
R3：教職員 3.5、生徒 2.8 生徒・教師  
R4：教職員 3.4、生徒 3.5 ともに  
R5：教職員 3.5、生徒 3.6 3.7ハ

(不登校) 4月 7月 12月 3月(病) (いじめ)  
R3：4(1) 6(1) 6(1) 7(1) R3：17  
R4：5(0) 5(0) 14(0) 17(0) R4：31  
R5 (12月17人) 1月12人 R5：16

(学校評価)「生徒指導」 R4:5+2=7→R5:4+1=5 CDを  
生徒CD「いじめ防止」 R4:17+3=20→R5:7+9=16 ゼロに

指導の重点1 ★学習指導  
I 生徒の思考過程や振り返りに重点を置いた「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実  
～「主体的・対話的で深い学び」  
①生徒の実態を踏まえた指導計画の作成（授業）  
②学習課題提示の工夫（ねらいの明確化）  
③個に応じた指導（※分かる授業・できる授業）  
④場の工夫（考えをもたせる場、深める場、振り返り）  
⑤ICT教育の推進（1人1台端末の活用）  
⑥諸テストの事前指導及び事後指導  
⑦学習習慣の確立 ★学習する場の提供

II 自己を見つめ、学ぶことや働くことの尊さを実感させ、生き方を考えさせる探究的な学びの充実  
～探究的な学び「油川ふるさと未来学」★知・徳・体  
①計画的、組織的、継続的なキャリア教育の推進  
②進路指導の充実（進路情報の収集・整理）  
③地域の教育資源を活用した体験活動の充実

III 目指す生徒像の実現に向けた校内研修の推進  
①小中一貫教育の推進（9年間の系統性）★R6公開発表  
②校内研究の焦点化と具体化（実践的・日常的な研修）  
③学校課題解決のための小中相互の教育課程のつながり  
④校内研修の充実  
⑤特別支援教育（全教職員による共通理解）

指導の重点3 特別活動  
I 一人一人に「達成感・充実感・所属感」を  
①生徒会活動の充実  
②1人1役及びボランティア活動を軸とした日常活動や学校行事への参画意識の向上  
II ボランティア活動の充実 ※自信・自己肯定感  
①ボランティア活動によるウェルビーイングの向上  
②地域との交流（地域への愛情と誇りの醸成）

指導の重点4 道徳教育  
道徳の時間を要とした、全教育活動を通して豊かな心を育む道徳教育の推進  
①道徳教育推進教師を中心とした全教師による道徳教育の展開  
②心を動かす体験活動の充実

指導の重点5  
家庭や地域社会と連携した教育の推進  
①教育活動への理解と協力を得るための情報交換の場の設定（学校運営協議会、PTA集会、各通信、保護者アンケート等）  
②地域人材を生かした教育活動の推進  
③学校行事への保護者参加、地域行事への生徒参加  
④学区小学校、地域団体、関係機関等との連携  
⑤防災教育 ※避難所運営訓練の継続（学年ごと）

指導の重点2 ★生徒指導  
I 自己指導能力の育成を目指した生徒指導の推進  
①基本的な生活習慣の定着  
②部活動における指導  
③日常観察、情報交換による生徒理解及び教育相談  
④いじめ、不登校及び問題行動の未然防止、早期発見・早期対応 ※教育相談の充実、「報・連・相・確」の徹底 SOSを見逃さない！  
⑤全教育活動における積極的な生徒指導  
⑥「個別のプログラム」「生徒指導共有シート」の活用  
II 「校内教育支援センター」の効果的な運用の推進  
校内教育支援センターの体制づくりと生徒及び保護者への周知  
①別室登校、不定時登校生徒の居場所づくり  
②計画的な個別の学習指導・学習支援  
③教育相談

【感染症予防対策及び健康・安全・防災】保健安全  
養護教諭（兼保健主事）を中心に、全教職員共通指導  
①家庭と連携した生活習慣づくりの推進  
②熱中症対策・ケガの防止  
③健康・安全教育の推進  
④家庭や地域と連携した防犯・防災教育の推進